

行商人

【原曲】ロシア民謡
【訳詞】津川圭一

□□□

1.

かついだ荷物の中は キヤラコと錦
肩にめり込みそうだ とてもたまらぬ
肩にめり込みそうだ とてもたまらぬ
*ハイダ ハイダ ハイダ
ハイダ ハイダハイダ ハイダッダ
ハイダハイダハイダ ハイダッダ
おお野道は長い

2.

高い金を出したので 値切りはごめん
夕日がかくれたなら たずねておくれ
夕日がかくれたなら たずねておくれ
*くりかえし

3.

青い麦の穂波立つ 夜の野原で
もうけた金をならべ 君に捧げる
もうけた金をならべ 君に捧げる
*くりかえし

行商人

【原曲】ロシア民謡
【訳詞】津川主一

□□■

1.

かついだ荷物の中は
キャラコと錦

肩にめり込みそうだ
とてもたまらぬ

肩にめり込みそうだ
とてもたまらぬ

ハイダ ハイダ ハイダ

ハイダ ハイダ

ハイダハイダッダ

ハイダハイダ ハイダ

ハイダッダ

おお野道は長い

【原曲】ロシア民謡
【訳詞】津川主一

10/10

値切りはごめん

たずねておくれ

たずねておくれ

ハイダ
ハイダ
ハイダ

ハイダツダ

ハイダ
ハイダ
ハイダ

ハイダツダ

おお野道は長い

行商人

【原曲】ロシア民謡
【訳詞】津川圭一

3.

青い麦の穂波立つ

夜の野原で

もうけた金をならべ

君に捧げる

もうけた金をならべ

君に捧げる

ハイダ ハイダ ハイダ

ハイダ ハイダ

ハイダ ハイダ ツダ

ハイダ ハイダ ハイダ ツダ

おお野道は長い

End

行商人

【原曲】ロシア民謡
【日本語詞】北川剛

おお 箱の中には キヤラコと錦

□□ 肩にめり込みそうだ いたわっておくれ

夕日が沈んだら 会いにおいでよ
麦の穂波立つ 畑の中へ

元値が高いから 値切りはごめん
それよりも 私を愛しておくれ

夜更けの霧の中で 恋の取引
どんな話になったか 誰も知らない

夜の帳（とばり）だけが それを知っている
ざわめく麦の穂よ 秘密を守ろう

おお 箱は空っぽだ さあ出かけよう
可愛いあの娘には 指輪を残し
可愛いあの娘には 指輪を残し
可愛いあの娘には 指輪を残し

行商人

【原曲】ロシア民謡
【日本語詞】北川剛

□■

おお 箱の中には
キヤラコと錦
肩にめり込みそうだ
いたわっておくれ

夕日が沈んだら
会いにおいでよ
麦の穂波立つ 畑の中へ

元値が高いから
値切りはごめん
それよりも
私を愛しておくれ

行商人

【原曲】ロシア民謡

【日本語詞】北川剛

夜更けの霧の中で

■ ■
恋の取引

どんな話になったか

誰も知らない

夜の帳（じよろ）だけが

それを知っている

ざわめく麦の穂よ

秘密を守ろう

おお 箱は空っぽだ

さあ出かけよう

可愛いあの娘には

指輪を残し

可愛いあの娘には

指輪を残し